

トラック8 帰り道

(♪砂利下駄)

お姉ちゃん。
今日楽しかったですか？

うん、俺も。

お祭り付き添ってくれて、ありがとうございました。

…誰かと手繋いで歩くの、実は初めてでした。
お姉ちゃんが初めての人で、よかったです。

こんなに、
ずっと一緒にいても、苦しくならないの、
お姉ちゃんだけです。

でも、今日、やっぱりちゃんと見て…、

どんなにお姉ちゃんがよくても、
俺がよくても、
未成年と、大人が関係持つのはダメなんだって、
自分でも思いました。

絶対的に悪なんですよね。
思い知らされたというか…痛感しました。

そんなのどうでもいいって、

お姉ちゃんと出会った頃の俺なら思ってたと思う。

…でも、

お姉ちゃんは、こんな俺のこと認めてくれた。

誰よりも俺のこと、大事してくれた。

こんなに俺のこと優しく想ってくれる人、

この世のどこ探しても、お姉ちゃんしかいない気がします。

だから、そんな人が、悪者になることないんです。

俺にとっては救世主だったとしても、

世間が見たら、お姉ちゃん、悪人なんですよ。

そんなの、すごい嫌だ。

既にもう、俺、お姉ちゃんの人生に汚点を作ってしまいました。

俺…。

お姉ちゃんと会うの、今日で終わりにします。

援助交際は、もうしません。誰とも。

お姉ちゃんとも、しません。

だから会わない。

…会いません。

いきなりだけど。

でも、ちゃんと考えた末での言葉です。

違う、お姉ちゃんのこと嫌いになつたとかじゃない。
全然ない…。

今後どうするかはまだちゃんと決めてないけど、でも、
早く終わらせるべきだって思ったんです。

いつかは終わらせなきやいけない関係なのは、
お互いわかつてたと思いますよ。

俺は今、お姉ちゃんが一番大事だから、
だからこそ離れなきやいけないって、思ったんです。

…バレなきやいいっていう問題じゃないって、
最初はお姉ちゃんが言ってたのに。

お姉ちゃんが、特別だから、
バレなきやいいなんて考えられなくなつたんです。

…俺の中では特別でも、
お姉ちゃんにはお姉ちゃんの世界があって。
やっぱり、他人なんです。俺たち。

だから、お願ひです。
俺のこと、はなしてください。

(ヒロイン手を離す)

突然で、ごめんなさい。

これから先、お姉ちゃんに寄りかからぬで頑張れるか、
正直わからないです。

でも、お姉ちゃんに寄りかかって生きるのは、
もうできないです。

今までお世話になった分は、いつか返したいって思ってます。

だからそれまで、連絡先は消さないでほしいです。

でも、

今日までしてたような雑談とかそういうのは、
今後はしません。

最後にお願い…？ …なんですか？

（「本当に辛くなったら、話だけでも聞くから、電話をかけてほしい」）

…！

わかり、ました…。

もし、本当に、ダメになった時は、
声だけ、聞かせて欲しいです。

…見送り、ここまででもいいですか？

…うん。

じゃあ。

今まで、本当にありがとうございました。

…ばいばい。